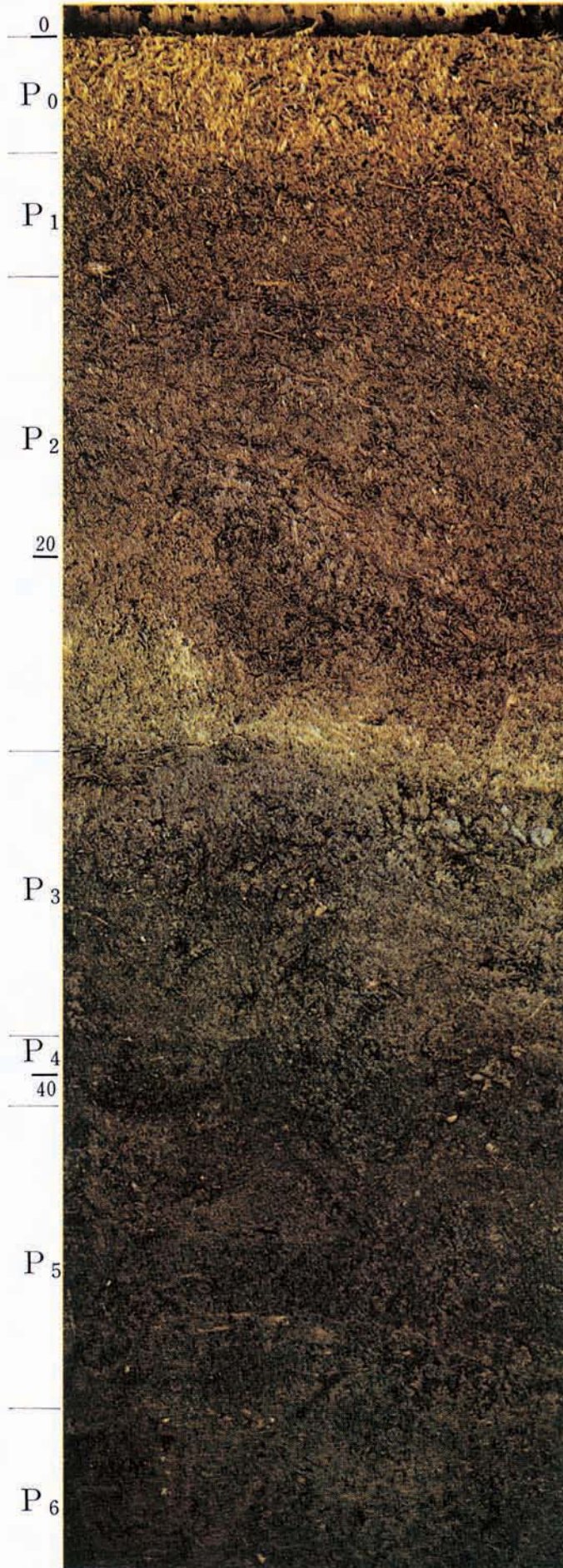


断面 27

泥 炭



母材料：軽石質火山灰

採取地：根室事業区6林班

海拔高：45 m

地 形：海岸段丘

方 位：——

傾 斜：——

林 相：アカエゾマツ，ケヤマハンノキ散生

断面記載：

- P₀ 5 cm 黄褐色 (2.5 Y^{5/4})，ミズゴケの層，過湿。
- P₁ 6~8 cm 黒褐色 (7.5 YR^{3/2})，ミズゴケ遺体がやや分解して黒味をおびてきたものの層，繊維質，過湿，細根に富む。
- P₂ 20 cm 黒褐色 (10 YR^{3/1})，腐植化のさらにすすんだ層，やや繊維質，過湿，ヨシ等の遺体も認められる，細根に富む，この層の下部は軽石質火山灰の混入が多く，灰黄褐色 (10 YR^{5/2}) でやや堅い，肉眼では植物遺体は認められない。
- P₃ 10 cm 黒褐色 (10 YR^{2/2})，植物遺体が認められないほど分解した層，埴質，枯太根埋没，細根に富む，湿，軟。
- P₄ 5 cm 黒色 (10 YR^{2/1})，黒泥の層，埴質，細根を含む，湿。
- P₅ 10 cm 黒褐色 (7.5 YR^{2/2})，黒泥質の層，埴質，細根を含む，大形の植物遺体あり，湿，軟。
- P₆ 黒褐色 (2.5 Y^{3/1})，火山灰堆積層に黒泥質のものが混入した層，埴質，軟，湿。

採取年月日：1964年10月27日

過湿のため植物遺体の分解がおくれ、厚く堆積してできる泥炭は、ミズゴケを主とする高位泥炭とヨシ、スゲを主とする低位泥炭とに分けられる。これは高位泥炭の例である。高位泥炭は、一般に寒冷地で、雨水などとともに流入する土砂は少ないのが普通である。また、ある程度傾斜があっても生成される。そのようなところは、積雪が多いか、空中湿度が高い。この断面は火山に近いために、火山灰の混入している例である。断面を乾かすと横に多くの割れができ、数回にわたる降灰の影響を認めることができる。

湿地となっているため森林にはならないが、部分的に盛り上がったところには、アカエゾマツ、ケヤマハンノキなどが侵入し、その根元にはコケモモ、エゾイソツツジ、ツルツゲなどが生えている。一般に侵入する木本としては、シャクナゲ、ウラジロヨウラクなどツツジ科の植物やスノキ、アカミノイヌツゲなどがある。



採取地の地形

層 位	土壌中の細粒 (0.2~0.1 mm) の鉱物 100 分比						土 壌 中 の 粘 土 鉱 物				
	玻璃質 軽石粒	火 山 ガラス	輝 石	磁鉄鉱	石 英	長 石	アロフェン	ギブサイト	加水ヘロイサイト ・ヘロイサイト	メタハロ イサイト	14~15 Å 鉱 物
P ₁	78.9	10.2	2.9		2.9	5.1		×	+	++++	
P ₂ 下部	41.5	31.0	3.4		10.3	13.8	+	×		+	
P ₃	74.8	5.9	1.5		6.7	11.1	+	×			
P ₄	77.9	12.6	1.1		3.7	4.7	×				
P ₅	46.6	9.5	8.8	1.5	17.5	16.1	+				×